

不在者投票請求書兼宣誓書

記載例

私は、第50回衆議院議員総選挙及び第26回最高裁判所裁判官国民審査の当日、下記のいずれかの事由に該当する見込みです。

☐ 仕事、学業、地域行事、冠婚葬祭その他の用務に従事
☐ 用事又は事故のため、投票所のある区域の外に外出・旅行・滞在
☐ 疾病、負傷、出産、老衰、身体障害等のため歩行が困難又は刑事施設等に収容
☐ 交通至難の島等に居住・滞在
☐ 住所移転のため、本市以外に居住
☐ 天災又は悪天候により投票所に行くことが困難

上記は、真実であることを誓います。

令和 6 年 10 月 日

氏 名	小城 次郎	生年月日	明治・大正 昭和・平成 32 年 12 月 24 日生
現 住 所 (滞 在 先 の 住 所)	〇〇〇県△△△市□□□町1234番地 (Tel 〇〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇)		
選 挙 人 名 簿 に 記 載 さ れ て い る 住 所	(現住所と異なる場合のみ記載してください)		

不在者投票を行う場所	〇〇〇県△△△市
------------	----------

私は、上記の事由によって、不在者投票を行いたいのので、投票用紙及び投票用封筒を交付されるよう請求します。

小城市選挙管理委員会委員長 様

※以下記入しないこと。

投 票 区	行 政 区	名 簿		交付年月日	投票受理年月日	整理番号
1・2・3・4		頁		.	.	
5・6・7・8						
9・10・11・12		行				